

大学コンソーシアム富山 平成27年度「FD&SD研修会」実施報告

実施機関名	富山大学・富山短期大学	
趣 旨	<p>昨今、大学等にはグローバル化への対応、専門的な人材養成が謳われ、社会や学生の多様なニーズに対応する教育が求められており、これらの前提となる「教育の質の確保」にいかに取り組んでいくかは高等教育機関にとって重要な課題である。</p> <p>本FD&SD研修会では、今回「学士課程教育の質的転換」をひとつの大きなテーマとし、学生が主体的に考える力を修得できる能動的学修への質的転換に向け、知見を得ることを目的とし、実施した。</p>	
開催日時	平成27年9月10日(木) 13時30分～17時00分	
開催場所	富山大学 五福キャンパス 共通教育棟C21	
参加人数	<p>合計 221名(教員133名・職員88名)</p> <p>【内訳】 富山大学 125名(教員59名・職員66名)</p> <p>富山県立大学 15名(教員13名・職員2名)</p> <p>高岡法科大学 13名(教員7名・職員6名)</p> <p>富山国際大学 16名(教員12名・職員4名)</p> <p>富山短期大学 21名(教員19名・職員2名)</p> <p>富山福祉短期大学 9名(教員7名・職員2名)</p> <p>富山高等専門学校 22名(教員16名・職員6名)</p>	
事業内容	<p>テーマ「学士課程教育の質的転換」</p> <p>第一部講演「主体的な学びの確立と学士課程教育の質的転換」 講師 文部科学省高等教育局大学振興課大学改革推進室 専門官 辻 邦章 氏</p> <p>第二部講演「アクティブラーニング実践の3つのポイント」 (ディスカッション形式) 講師 関西大学 教育推進部 教授 三浦 真琴 氏 (ファシリテーター 富山大学 橋本 勝 教授)</p>	
日 程	13:00～	受付
	13:30～13:35	開会 総合司会 橋本 勝(富山大学 教授)
	13:35～13:45	開会挨拶 遠藤 俊郎(富山大学 学長)
	13:45～14:45	第一部講演「主体的な学びの確立と学士課程教育の質的転換」 講師 文部科学省高等教育局大学振興課大学改革推進室 専門官 辻 邦章 氏
	14:45～15:00	休憩
	15:00～16:30	第二部講演「アクティブラーニング実践の3つのポイント」 (ディスカッション形式) 講師 関西大学 教育推進部 教授 三浦 真琴 氏 (ファシリテーター 富山大学 橋本 勝 教授)
	16:30～16:40	閉会挨拶 神川 康子(富山大学 理事・副学長)
	16:40～	アンケート記入後、適時解散